

のと決定」

保健師、保育士等の職階にある職員について、対外的な信用、モチベーションの低下を防ぐため、級別職務分類表の見直しを行い主任保健師、主任保育士等と定める条例改正。

主な質疑

Q：班長制度について、町外に出た場合、相手から見下され、前向きにならないという声を耳にしているが、この改正は今回考えなかったか。

A：一部から対外的にわかってもらえないという声もあるが、肩書きの名称にこだわる必要はない。班長も管理職であり、他の町村にもある。自分が管理職であるという自覚のもと頑張ってほしい。

議案第8号

湯沢町認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について

■審査の結果

「賛成全員で可決すべきものと決定」

地方自治法第260条の2第3項が改正され、4月1日

から施行されることによる条例改正。

議案第9号

湯沢町個人情報保護条例の一部を改正する条例の改正について

■審査の結果

「賛成全員で可決すべきものと決定」

統計法が全部改正されたことから、統計法からの引用等を改める条例改正。

議案第10号

湯沢中学校建設基金条例の一部を改正する条例の制定について

■審査の結果

「賛成全員で可決すべきものと決定」

公立学校施設の財産処分の要件が弾力化されたことを受け、「中学校建設基金」の名称を「学校施設整備基金」として小中学校施設の建設に対応できるようにするための条例改正。

議案第11号

湯沢町税条例の一部を改正する条例の制定について

■審査の結果

「賛成全員で可決すべきものと決定」

10月から開始される町県民税を公的年金から特別徴

収することに対応するため、町民税の第1期納期を5月31日から1ヶ月遅らせ6月30日に変更する条例の改正。

請願第2号

アフリカ・ソマリア沖への自衛艦派遣に反対する請願

■審査の結果

「賛成少数で不採択すべきものと決定」

憲法を守る新潟県共同セクターから、アフリカ、ソマリア沖への自衛艦派遣を行わないことを求め、湯沢町議会から国に意見書の提出を求める請願。

請願第3号

平成21年度税制改正関連法案において消費税の税率引き上げを行わないことを求める請願

■審査の結果

「賛成多数で採択すべきものと決定」

消費税廃止新潟県各界連絡会から、平成21年度税制改正関連法案において、消費税の税率引き上げを行わないことを求める意見書を、湯沢町議会から内閣総理大臣に提出を求める請願。

厚生福祉常任委員会報告

閉会中の委員会調査

平成21年2月26日

1 第4期介護保険事業計画について

高齢者の現状分析、平成23年度までの高齢者人口・介護認定者の推計、介護保険事業の需要見込み、以上を基にしての第4期の介護保険料の算定（基準額4万9800円、前期比+千円）についての説明があった。

2 町立湯沢病院改革プランについて

公立病院の8割が赤字経営で自治体の財政の重荷になっている所から、病院を持つ自治体は総務省の指示に基づいて「公立病院改革ガイドライン」に沿った経営立て直しのプランを作らねばならなくなった。湯沢町のプランはコンサルタントには任せず、自力で作った改革プランであり、公立病院として今後果たすべき役割、一般会計からの経費繰り出しの考え方、経営効率化に向けた取り組み等について定めたものである。

開会中の委員会審査

平成21年3月10日

●議案第12号
湯沢町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

■審査の結果
「賛成全員で可決すべきものと決定」

第4期介護保険事業計画の策定に際し、所得段階別保険料率を定めたもの。

主な質疑

Q：これだけ上げなければやっていけないのか。

A：準備基金から3千万円の取り崩しがあるから、基準額にして年額千円の値上げで抑えることができた。

Q：取り崩した後の基金の残高はどれくらいか。

A：500万円くらいは残る予定。22、3年度にも基金に積み立てられる残が出る予定なので、不安はない。

議案第13号

湯沢町介護従事者処遇改善臨時特例基金条例の制定について